



宮崎県経済の構造

～ 平成27年宮崎県産業関連表結果報告書 ～

令和2年7月

宮崎県総合政策部統計調査課

はじめに

本県では、昭和41年度に産業連関表（昭和38年表）を初めて作成し、その後、昭和50年表からおおむね5年ごとに作成しております。

このたび、「宮崎県経済の構造～平成27年宮崎県産業連関表結果報告書～」を取りまとめました。

この産業連関表は、平成27年の1年間に県内で行われた経済活動における産業間の財・サービスの取引や、消費、投資などの関係を一覧表にまとめたもので、本県の経済規模や産業構造を細部にわたって明らかにするとともに、各種施策の経済効果測定などに活用される大変重要なものであります。

近年、人口減少や更なる少子高齢化、経済の低成長など、様々な構造的課題に直面しております。本報告書を各種経済分析や諸施策立案など、こうした課題に適切に対応するための基礎資料として、各方面の皆様に広く利用していただければ幸いです。

今後さらに基礎データの収集や作成技術について研究を重ね、より良いものとなるよう努めてまいりたいと考えておりますので、皆様の一層の御指導と御協力をお願いいたします。

終わりに、平成27年産業連関表の作成にあたって、貴重な資料を提供いただきました各事業所、関係機関、並びに懇切な御指導を賜りました関係各位に対しまして、厚くお礼申し上げます。

令和2年7月

宮崎県総合政策部長 渡邊 浩司

御利用の皆様へ

- 1 対象としている期間は、平成27年（平成27年1月1日～平成27年12月31日）です。
- 2 平成17年表及び平成23年表の計数は、簡易に組替集計した名目値です。
- 3 平成27年表は、概念・定義あるいは推計方法について変更のある部門がありますので、過去の計数との比較には注意を要します。
- 4 統計表の数値は、四捨五入の関係で、内訳の計と合計が一致しない場合があります。
- 5 統計表中の符号の用法は次のとおりです。ただし、第4章、第5章は除きます。
0 …………… 表記単位に満たないもの
－ …………… 該当数値のないもの
- 6 逆行列係数など各種係数は、部門分類により結果が少し異なります。第1章では、特に断りのない限り40部門表（全国は本県の40部門に合わせて組み替えたもの）を用いています。
- 7 逆行列係数は、特に断りのない限り $[I - (I - \hat{M})A]^{-1}$ 型の逆行列係数を用いています。
- 8 第3章では、説明の都合上15部門表を用いて経済波及効果の計算をしていますが、実際の分析にあたっては、できるだけ細かな部門分類を使用してください。
- 9 全国の数値は、総務省ほか10府省庁共同作成の「平成27年産業連関表」によります。
- 10 本書に掲載しているデータは、インターネットからダウンロードして利用することができます。ホームページのURLは次のとおりです。
<https://www.pref.miyazaki.lg.jp/tokeichosa/kense/toke/sangyorenkan/27sangyourenkanhyou.html>
- 11 本書についてのお問い合わせは、下記にお願いします。

宮崎県総合政策部統計調査課企画分析担当
〒880-8501 宮崎市橘通東2-10-1
TEL:0985-26-7042 FAX:0985-29-0534

目 次

第1章 産業連関表からみた本県経済の構造	1
I 本県経済の構造	3
1 本県経済の規模	4
2 総供給の構成と伸び	6
3 県内生産額の推移	8
4 県内生産額の産業別構成比と特化係数、寄与率	10
5 中間投入と粗付加価値	14
6 産業別中間投入率	16
7 粗付加価値の構成	18
8 総需要の構成と伸び	20
9 中間需要の構成と伸び	22
10 最終需要の構成と伸び	24
11 産業相互の依存関係	26
12 県際（移輸出入）構造	28
13 宮崎県経済の循環構造	34
II 本県経済の機能	35
1 生産波及の大きさ	36
2 産業の影響力と感応度	40
3 最終需要と生産誘発	44
4 最終需要と粗付加価値誘発	48
5 最終需要と移輸入誘発	50
第2章 産業連関表の作成経過と概念・定義等	53
1 作成基本方針	55
2 平成27年表における主な変更点等	55
3 作成作業の経過	56
4 推計方法	57
5 部門別概念定義	57
6 平成27年宮崎県産業連関表における部門分類表	63
7 平成23年－平成27年宮崎県産業連関表部門分類対照表	72
第3章 産業連関表のしくみと使い方	77
I 産業連関表とは	79
II 産業連関表を利用するために	83
III 経済波及効果の計算方法	93
IV 行列について	103
第4章 雇用表	107
1 雇用表の内容	109
2 雇用表の見方	109
3 雇用表の使い方	110
4 雇用表	112
第5章 統計表	115
I 15部門表	117

1	生産者価格評価表	118
2	投入係数表	120
3	逆行列係数表 $(I - A)^{-1}$ 型	122
4	逆行列係数表 $[I - (I - \hat{M}) A]^{-1}$ 型	122
5	最終需要項目別生産誘発額表	124
6	最終需要項目別生産誘発係数表	124
7	最終需要項目別生産誘発依存度表	124
8	最終需要項目別粗付加価値誘発額表	125
9	最終需要項目別粗付加価値誘発係数表	125
10	最終需要項目別粗付加価値誘発依存度表	125
11	最終需要項目別移輸入誘発額表	126
12	最終需要項目別移輸入誘発係数表	126
13	最終需要項目別移輸入誘発依存度表	126
14	移輸入係数、移輸入品投入係数、総合移輸入係数、総合付加価値係数	127
II 40部門表		
1	生産者価格評価表	130
2	投入係数表	132
3	逆行列係数表 $(I - A)^{-1}$ 型	134
4	逆行列係数表 $[I - (I - \hat{M}) A]^{-1}$ 型	136
5	最終需要項目別生産誘発額表	138
6	最終需要項目別生産誘発係数表	139
7	最終需要項目別生産誘発依存度表	140
8	最終需要項目別粗付加価値誘発額表	141
9	最終需要項目別粗付加価値誘発係数表	142
10	最終需要項目別粗付加価値誘発依存度表	143
11	最終需要項目別移輸入誘発額表	144
12	最終需要項目別移輸入誘発係数表	145
13	最終需要項目別移輸入誘発依存度表	146
14	移輸入係数、移輸入品投入係数、総合移輸入係数、総合付加価値係数	147
III 107部門表		
1	生産者価格評価表	150
2	投入係数表	162
3	逆行列係数表 $(I - A)^{-1}$ 型	172
4	逆行列係数表 $[I - (I - \hat{M}) A]^{-1}$ 型	182
5	最終需要項目別生産誘発額表	192
6	最終需要項目別生産誘発係数表	193
7	最終需要項目別生産誘発依存度表	194
8	最終需要項目別粗付加価値誘発額表	195
9	最終需要項目別粗付加価値誘発係数表	196
10	最終需要項目別粗付加価値誘発依存度表	197
11	最終需要項目別移輸入誘発額表	198
12	最終需要項目別移輸入誘発係数表	199
13	最終需要項目別移輸入誘発依存度表	200
14	移輸入係数、移輸入品投入係数、総合移輸入係数、総合付加価値係数	201